

令和5年第1回定例会

富良野市議会会議録

令和5年3月2日（木曜日）午前10時00分開議

◎議事日程（第3号）

- 日程第 1 議案第 9号 令和4年度富良野市一般会計補正予算（第15号）
日程第 2 議案第10号 令和4年度富良野市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
日程第 3 議案第11号 令和4年度富良野市介護保険特別会計補正予算（第3号）
日程第 4 議案第12号 令和4年度富良野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
日程第 5 議案第13号 令和4年度富良野市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）
日程第 6 議案第14号 令和4年度富良野市水道事業会計補正予算（第2号）
日程第 7 議案第15号 令和4年度富良野市下水道事業会計補正予算（第2号）

◎出席議員（17名）

議長	18番	黒岩岳雄君	副議長	13番	今利一君
	1番	宮田均君		2番	渋谷正文君
	3番	大西三奈子君		4番	松下寿美枝君
	5番	大栗民江君		6番	関野常勝君
	7番	石上孝雄君			
	9番	小林裕幸君		10番	家入茂君
	11番	本間敏行君		12番	佐藤秀靖君
	14番	宇治則幸君		15番	日里雅至君
	16番	天日公子君		17番	後藤英知夫君

◎欠席議員（0名）

◎説明員

市長	北猛俊君	副市長	稲葉武則君
総務部長	関澤博行君	スマートシティ戦略室長	西野成紀君
市民生活部長	山下俊明君	保健福祉部長	柿本敦史君
経済部長 兼ぶどう果樹研究所長	川上勝義君	建設水道部長	北川善人君
看護専門学校長	澤田貴美子君	総務課長	入交俊之君

財 政 課 長 藤 野 秀 光 君
教 育 委 員 会 教 育 長 近 内 栄 一 君
農 業 委 員 会 会 長 及 川 栄 樹 君
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局 長 大 内 康 宏 君

企 画 振 興 課 長 小 笠 原 竹 伸 君
教 育 委 員 会 教 育 部 長 亀 淵 雅 彦 君
農 業 異 委 員 会 事 務 局 長 長 尾 敏 寿 君

◎事務局出席職員

事 務 局 長 井 口 聡 君 書 記 大 津 諭 君
書 記 鷺 見 悠 太 君

午前10時00分 開議
(出席議員数17名)

開 議 宣 告

○議長（黒岩岳雄君） これより、本日の会議を開きます。

新型コロナウイルス感染防止のため、会議中のマスクの着用を許可いたします。

会議録署名議員の指名

○議長（黒岩岳雄君） 本日の会議録署名議員には、
宮 田 均 君
小 林 裕 幸 君
を御指名申し上げます。

諸 般 の 報 告

○議長（黒岩岳雄君） この際、諸般の報告をいたします。

3月1日、会議終了後、予算特別委員会が開かれ、委員長に日里雅至君、副委員長に小林裕幸君が互選された旨、報告がございました。

以上で、諸般の報告を終わります。

日程第1

議案第9号 令和4年度富良野市一般会計補正
予算（第15号）

○議長（黒岩岳雄君） 日程第1、議案第9号、令和4年度富良野市一般会計補正予算を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑は、予算第1条の歳出より行います。

事項別明細書30ページ、31ページをお開きください。

1款議会費、2款総務費、30ページより35ページまでを行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） ないようですので、次に移ります。

3款民生費、36ページより41ページまでを行います。

質疑ございませんか。

2番渋谷正文君。

○2番（渋谷正文君） 36ページ、37ページ、3款1項1目の230番、特別福祉生活支援事業費についてお伺いいたします。

この減額の件なのでありますが、補正予算で65歳以上

が2,100世帯、障害者手帳をお持ちの方が1,400世帯、合計3,500世帯という見込みで補正を上げたものと認識しておりますが、今回、減額となった理由につきまして御説明いただきたいと思っております。

○議長（黒岩岳雄君） 御答弁願います。

保健福祉部長柿本敦史君。

○保健福祉部長（柿本敦史君） 渋谷議員の御質問にお答えいたします。

36ページ、37ページ3款1項1目の230番、特別福祉生活支援事業費につきまして、減額の理由という御質問でございます。

いま、議員から御説明がありましたように、3,500世帯ということで見込んでございました。これは、この時点で、不足してはならないということで、最大限の世帯で算定してございます。内訳といたしましては、高齢者2,100世帯、障害者世帯1,400世帯で見込んでございました。

減額の理由といたしましては、高齢者世帯と障害者世帯の重複がある程度あったということと、障害者世帯の課税、非課税という判断ができかねましたので、全てを見込んでいたところ、予想よりも課税世帯の方が多かったということがございまして、全体といたしましてはほぼ半分の1,750世帯にとどまったということでございます。

以上です。

○議長（黒岩岳雄君） よろしいですか。

（「了解」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） そのほか質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） ないようですので、次に移ります。

4款衛生費、6款農林業費、42ページより47ページまでを行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） ないようですので、次に移ります。

7款商工費、8款土木費、48ページより53ページ上段までを行います。

質疑ございませんか。

7番石上孝雄君。

○7番（石上孝雄君） 48ページ、49ページ、8款1項2目の105番、土木機械整備事業費についてお伺いします。

これは、事業債のほうも2,000万円減額で、納車見込みがないということなのですけれども、当初から車両の更新費用ということで予算計上していると思うのですけれども、繰越したとか、そういうものは一切考えないで、令和4年度、車両購入を見送るといことなのですでしょうか。

○議長（黒岩岳雄君） 御答弁願います。

建設水道部長北川善人君。

○建設水道部長（北川善人君） 石上議員の御質問にお答えいたします。

48ページ、49ページ、8款1項2目の105番、土木機械整備事業費の車両購入費2,000万円の減額についてでございます。

いま、議員がおっしゃられたとおり、この予算につきましては、6月の補正予算で2,550万円つけさせていただいております。内容といたしましては、7トン級の除雪専用車1台、13トン級の除雪ドーザーの更新を目指しておりました。

7トン車の除雪専用トラックにつきましては、8月に購入し、納車を終えております。もう一つの13トン級の除雪ドーザー、いわゆるタイヤショベルという部分でございますけれども、補正予算議決後、7月から新車購入に向けた情報収集を開始し、発注生産という部分になりますので、通常でいきますと6か月から9か月の納車期間を見ております。ただ、新型コロナウイルス感染症の影響、それから、国際情勢の影響もありまして、半導体、それから電気系統のケーブルなどが世界的に不足をしております、納車までには1年以上かかるということが確認されました。

この対応といたしまして、契約段階で納車時期が翌年度になるということが確実にできておりましたので、繰越明許ですとか道の財政措置についても検討してきたところでございます。補正予算において、予算の組替えということも検討しながら、同時に、中古車市場の調査も行ってきました。ただ、中古車市場につきましても、令和4年度、適正車両の確保は困難というふうに、調査の結果、判断いたしました。

加えて、次年度以降の除排雪に係る職員体制及び除排雪業務の内容の見直しというのも現在検討している中でございまして、除雪路線ですとか配置車両の見直しということも同時に検討していた結果、今回、繰越予算を計上しての購入ではなく、一度、ここで予算の減額を行って、同時に、この事業は起債の対象となっております、財源といたしましては緊急自然災害防止対策事業債ということで、起債につきましても1年間の繰越しというのはできるのですけれども、こういった部分も含めましてトータル的に考えて減額させていただいたところでございます。

以上です。

○議長（黒岩岳雄君） 続いて、質問ございますか。

7番石上孝雄君。

○7番（石上孝雄君） それでは、買う意欲はあっても物がないということで、令和5年以降も、このドーザーは買って行く方向で検討しているということよろしい

のでしょうか。

○議長（黒岩岳雄君） 御答弁願います。

建設水道部長北川善人君。

○建設水道部長（北川善人君） 石上議員の再質問にお答えいたします。

今後につきましては、先ほども申し上げた中で今後の除排雪に係る職員の体制ですとか除雪計画の見直しを行っているというお話をさせていただきましたけれども、現在、市の所有している車両が24台、民間で持っている車両が22台という中で除排雪作業を行っております。この持ち方につきましても、市が所有して貸与しているドーザーが対象車両となっておりますので、これを市で購入して、また民間のほうに貸与するのがいいのか、民間で所有していただいて、それに対して市がお金を支払っていくのがいいのかということも考えながら、いま持っている全車両の劣化状況も含めて、令和5年度に向けて協議をしていく中で車両の再配置を考えていきたいというふうに考えております。

以上です。

○議長（黒岩岳雄君） よろしいですか。

（「了解」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） そのほか質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） ないようですので、次に移ります。

9款教育費、11款給与費、53ページ中段より57ページまでを行います。

質疑ございませんか。

3番大西三奈子君。

○3番（大西美奈子君） 52ページ、53ページ、9款1項6目の100番、特別支援教育推進事業費の会計年度任用職員報酬764万5,000円の減額についてお伺いします。

事前の説明ですと、実際に、採用したかったけれども、なかなか採用につながらなかったことから減額ということですが、その内容について説明をお願いいたします。

○議長（黒岩岳雄君） 御答弁願います。

教育委員会教育部長亀淵雅彦君。

○教育委員会教育部長（亀淵雅彦君） 大西議員の御質問にお答えいたします。

9款1項6目の100番、特別支援教育推進事業費の会計年度任用職員報酬の減額の関係でございます。

これにつきましては、議員から御指摘のありましたように、職員の採用の関係、それから、実際に職員の勤務状況の関係がございます。

まず、職員の採用の部分につきましては、当初、25名の職員を予定していたところでありますけれども、年度当初の部分では1名の採用ができず、1名については年

度途中で採用になったということで、採用ができなかった部分での予算の不用の部分でございます。

それとあわせて、当初の中では、週30時間の勤務ということで25名ということで考えていましたけれども、実際に採用した方々が、扶養の関係ですとかを含めながら、30時間では働けないということで、扶養内の中での働き方をしたいということで、実際にそれらの方が15名いらっしやいました。そんな部分から、実際に当初予算で組んでいました予算よりも執行額のほうが少なくなるというところであります。

ただ、そちらにつきましては、人数的には25名を最終的に採用することができましたし、学校の中でもその方々を有効に活用させていただきながら特別支援をしてきたところでございます。

以上です。

○議長（黒岩岳雄君） 続いて、質問ございますか。

3番大西美奈子君。

○3番（大西美奈子君） いま御説明いただいたのですが、2点目の週30時間で採用していきたいのだけれども、やはり、働き方を柔軟にしていけないとなかなか確保できないというのは、扶養範囲内ということでの働き方も含めて理解はしたところです。

そして、その中で、特別支援教育に柔軟に対応されたということですが、やはり、これだけ減額になるということでいきますと、時間数の確保というのは難しかったのではないかなというふうにも思うのですが、特別支援教育推進に当たって事業目的の達成ができたという認識でよかったですか、確認したいと思います。

○議長（黒岩岳雄君） 御答弁願います。

教育委員会教育部長亀淵雅彦君。

○教育委員会教育部長（亀淵雅彦君） 大西議員の再質問にお答えいたします。

事業効果は大丈夫だったのかということでございますけれども、最大限、その中で対応してきたところでございます。

以上です。

○議長（黒岩岳雄君） よろしいですか。

（「了解」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） そのほか質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） ないようですので、次に移ります。

次に、歳入全体について行います。

16ページから29ページまでを行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） ないようですので、次に移ります。

す。

第2条繰越明許費の補正、第3条債務負担行為の補正、第4条地方債の補正について行います。

6ページから11ページまでを行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） なければ、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第2

議案第10号 令和4年度富良野市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

○議長（黒岩岳雄君） 日程第2、議案第10号、令和4年度富良野市国民健康保険特別会計補正予算を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑は、本件全体について行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） なければ、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第3

議案第11号 令和4年度富良野市介護保険特別会計補正予算（第3号）

○議長（黒岩岳雄君） 日程第3、議案第11号、令和4年度富良野市介護保険特別会計補正予算を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑は、本件全体について行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒岩岳雄君） なければ、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。
お諮りいたします。
本件に御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(黒岩岳雄君) 御異議なしと認めます。
よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第4

議案第12号 令和4年度富良野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

○議長(黒岩岳雄君) 日程第4、議案第12号、令和4年度富良野市後期高齢者医療特別会計補正予算を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。
質疑は、本件全体について行います。
質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(黒岩岳雄君) なければ、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。
お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(黒岩岳雄君) 御異議なしと認めます。
よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第5

議案第13号 令和4年度富良野市簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)

○議長(黒岩岳雄君) 日程第5、議案第13号、令和4年度富良野市簡易水道事業特別会計補正予算を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。
質疑は、本件全体について行います。
質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(黒岩岳雄君) なければ、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。
お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(黒岩岳雄君) 御異議なしと認めます。
よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第6

議案第14号 令和4年度富良野市水道事業会計補正予算(第2号)

○議長(黒岩岳雄君) 日程第6、議案第14号、令和4年度富良野市水道事業会計補正予算を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。
質疑は、本件全体について行います。
質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(黒岩岳雄君) なければ、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。
お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(黒岩岳雄君) 御異議なしと認めます。
よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第7

議案第15号 令和4年度富良野市下水道事業会計補正予算(第2号)

○議長(黒岩岳雄君) 日程第7、議案第15号、令和4年度富良野市下水道事業会計補正予算を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。
質疑は、本件全体について行います。
質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(黒岩岳雄君) なければ、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。
お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(黒岩岳雄君) 御異議なしと認めます。
よって、本件は、原案のとおり可決されました。

散 会 宣 告

○議長(黒岩岳雄君) 以上で、本日の日程は終了いたしました。

3月3日、6日は議案調査のため、4日、5日は休日のため、休会であります。

3月7日の議事日程は、当日御配付いたします。
本日は、これをもって散会いたします。

午前10時21分 散会

上記会議の記録に相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和 5 年 3 月 2 日

議 長 黒 岩 岳 雄

署名議員 宮 田 均

署名議員 小 林 裕 幸